

# 山形県野球連盟会長杯チャレンジマッチ2026開催要項

## (第42回山形県軟式野球クラス別選手権大会Aクラス)

- ◎ 大会目的 この大会は、2025年まで山形県クラス別（Aクラス）選手権大会として位置付けていた大会だが、2026年よりAクラス登録チームが1チームになったことにより、チャレンジマッチと称して各チームの強化等を計る目的で実施する。
1. 主催 山形県野球連盟
2. 主管 酒田地区野球連盟
3. 会期 2026年6月20日（土） 雨天順延
4. 会場 SHONAI ENERGY スタジアム（酒田市宮光ヶ丘野球場）
5. 参加チーム Aクラス：楯野川ベースボールクラブ（強化指定チーム）  
Bクラス：高松宮賜杯1部山形県予選会優勝チームおよび準優勝チーム  
Cクラス：高松宮賜杯2部山形県予選会優勝チーム
6. 出場資格 全軟連規程第6条第2項第1号に規定する一般チームで、所属地区連盟会長の推薦を受けたチームであること。BクラスおよびCクラスチームは、5の参加チーム要件を満たしていること。
7. 試合方法 (1) トーナメント方式とし、全試合9回戦とする。  
(2) 得点差によるコールドゲームは、全試合7回以降7点差とする。  
(3) 正式試合になる回数を7回とする。  
(4) 9回戦を終わって同点の場合は、健康維持を考慮し、10回からタイブレーク方式により勝敗を決する。  
(5) 暗黒、降雨などでの特別継続試合の判断は大会本部が決定する。
8. 適用規則 2026年公認野球規則及び（公財）全日本軟式野球連盟大会規則並びに大会特別規則を適用する。
9. 大会規律 不正出場その他規則違反に対しては、全軟連規程細則によって処理する。
10. 使用球 （公財）全日本軟式野球連盟公認球ナガセケンコーM号を使用する。
11. 参加申込 **参加申込みは試用期間（過渡期）のため、下記2つの申込みとする。**  
①出場資格を得たチームは、所定の参加申込書を作成し、所属地区連盟を經由のうへ**6月15日（月）午後12時までに必着**するようメール送信にてエクセルデータを送ること。なお、会長印は不要とする。チームから直接送られた場合は正式申込みと認めません。  
酒田地区野球連盟 理事長 川守田 義則 yoshinori.kawamorita@gmail.com  
②**各地区野球連盟事務局は、代表チームが決定したら速やかに県連事務局へ報告する。報告様式は、山形県予選会代表チーム報告様式を用いる。**  
各チームには、「野球ねっと」に登録している担当者あてに大会申込みの招待メールが送られる。チーム担当者は「野球ねっと」を通じて大会参加の申込み申請を行うこと。申請後は、各地区野球連盟の承認および県連の承認を得て大会参加が完了となる。**申込締切日は6月15日（月）午後12時までとする。**

12. 参加料 参加料として25,000円を本部受付の際に納入すること。  
試合球3個（10の大会使用球参照）を持参すること。
13. 組合抽選 この大会の組合せは2026年2月21日、県連評議員会の席上において厳正に抽選をして決定した。その結果は別紙のとおりである。
14. 監督主将会議 行わない。試合開始予定1時間前まで本部で受付をすること。
15. 開始式 6月20日（土）8時30分から行うので、第1試合を行うチームの登録選手は全員参加のこと。ただし、勤務の都合で開始式に参加できない選手でも試合には出場できる。この場合、開始式には選手10名以上必ず参加すること。
16. 表彰 優勝、準優勝チームには、賞状のみの表彰とする。  
①2025年までは、この大会の優勝チームを10月30日（金）～11月3日（火）茨城県水戸市で開催される水戸市長旗争奪第34回東日本軟式野球選手権大会に山形県代表チームとしての出場権を与えていたが、水戸市長旗大会の参加要件がAクラスチームとなっていることから、楯野川ベースボールクラブを出場させるものとする。  
②優勝チームは、10月17日（土）～18日（日）岩手県陸前高田市他で開催される第34回東北軟式野球連盟会長旗争奪軟式野球選手権大会に山形県代表としての出場権を与える。
17. 特別規則及び運営上の注意 2026年度版（公財）全日本軟式野球連盟競技者必携を熟読遵守すること。
18. その他 (1) ベンチに入れる人員は、登録されユニホームを着用した監督30番を含む25名以内と、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー（有資格者）の各1名とする。  
(2) 背番号は、監督30番、コーチ29番、28番、主将を10番とし、選手は0番から99番とする。  
(3) 参加申込書提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は認めない。  
(4) 打順表（登録された選手全員を記入したもの）の提出は、初日の第1試合で対戦するチームは開始式があることから開始予定時刻の45分前とする。  
第2試合以降は前の試合の5回終了時に監督または主将が大会本部に提出し、登録原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定する。  
なお決勝戦は、第2試合終了の20分後とする。  
(5) 用具及び装具は、公認野球規則で規定されているもののほか、（公財）全日本軟式野球連盟公認のものを使用しなければならない。  
(6) 捕手は危険防止のため、SGマークの付いた（公財）全日本軟式野球連盟公認の捕手用ヘルメット、マスク（スロートガード付）、レガース、プロテクターを着用すること。  
(7) 打者、次打者、走者、ベースコーチは、SGマークの付いた（公財）全日本軟式野球連盟公認のヘルメットを着用しなければならない。  
なお、打者、次打者、走者は両側か片側にイヤーフラップの付いたものとする。  
(8) 試合に出場する捕手及びブルペン捕手は、必ずファウルカップを着用すること。  
(9) ユニホーム・帽子等の装具は、（公財）全日本軟式野球連盟競技者必携に記載のとおりとする。  
(10) シートロック後及び試合終了後のグラウンド整備は、積極的に協力すること。  
(11) 喫煙は、ユニフォーム・チームジャージ着用時は禁止とする。なお、試合に集中するため、当該試合中のチーム関係者の喫煙を控えることとする。  
また、球場からの協力要請もあり喫煙指定場所は必ず守ること。

- (1 2) 自チームのゴミは必ず持ち帰ること。
- (1 3) 大会参加の際は、健康保険証等これに準ずる物を持参すること。
- (1 4) 宿舎の斡旋はしないので、宿泊を希望するチームは独自で宿舎を決定し、決定後は開催地区連盟事務局まで連絡すること。